

■ 特集

第3回JB東京展（06年春夏）を開催 6月14～16日、青山ベルコモで

（財）一宮地場産業ファッションデザインター（FDC）は「第3回JB（ジョイント・尾州）06年春夏東京展」を6月14、15、16日の3日間、東京・北青山の青山ベルコモンズで開催する。同展には産地のテキスタイルメーカー（染色整理の織物部門を含む）15社と1グループ（FDC匠ネットワーク）が参加する。昨年6月に05年春夏物を対象にした第1回展を同所で開催したが、882名の来場があり、「尾州の春夏物」への関心の高さを示した。また第2回目の東京展となった05～06年秋冬向け展示会（昨年11月）ではそれを上回る1,074名が来場し、アパレル、小売店など全国ファッション業界の尾州産地に対する期待の高さを示した。

そこで、本誌では第3回展を前に出展社にアンケート調査を行い、06年春夏物に対する期待、展示会出展商品など聞いた。

東京でJBブランドをアピール

■ 展示会の狙い ■

今回の展示会についてFDCは「尾州地域は高品質な織物の産地であり、毛織物製造業の集積が厚い地域である。しかし、近年輸入品の増加などにより、産地の力が急速に低下しており、産地として輸入品に対するものづくりを模索中である。そのため価格競争から脱皮し、付加価値の高いものづくりが求められている」とし、テキスタイル販売のための統一ブランドである「JBブランド」を立ち上げ、その普及を図っているが、展示会ではJBブランドを強力にアピールし産地のイメージ高揚と商談の促進をはかり、参加企業

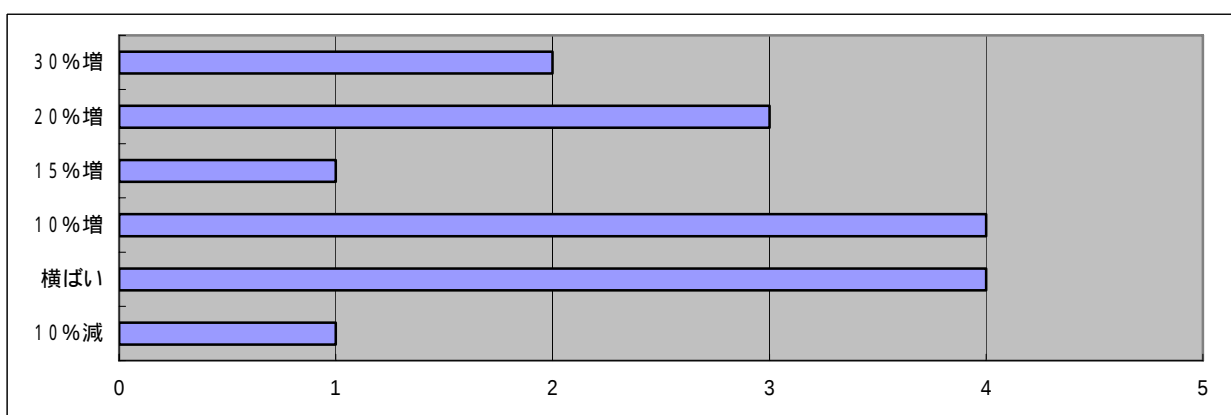
の顧客獲得を目指す。

JBブランドは今年3月パリのルーヴル美術館で「国際立ち上げ披露」を行い、パリ・ファッション業界の喝采を浴びたが、この感動を東京で再現しようという思いもある。

■ 展示会の内容 ■

会場は参加企業の個別ブースとともに、インデックスとしてのFDCブースで構成するが、その中心であるFDCブースでは出展企業が「JBブランド」商品化を想定したテキスタイルを展示する。素材は竹など自然素材を使用した生地や尾州産地の伝統技法を駆使した春夏物をアピールする。

06年春夏の計画（対前年比）



表で見る通り、出展各社の06年計画量はマイナスが1社のみで、他は10%増から30%増まで極めて強気だ。とくに30%増が

2社、20%増が3社あるのが注目される。その背景、理由について各社は次の2点に集約できよう。

一様に春夏にウエイト置く

商品開発の進展

「他産地とのコラボレーションにより、オリジナリティの高い加工提案ができるようになり、その分でプラスアルファされる」、「尾州産地らしいウール混のものが無くなって、綿や麻混の方が販売期間が長くなっているため」

年間安定操業

「秋冬と春夏の商品バランスを均衡させるため、春夏の伸びを大きくした」、「秋冬物が年々暖冬のため売上が減少、代わって春夏物のウエイトを多くしないと年間の売上ができない」、「とくに春夏には積極的に取り組む」

■ JB展への期待 ■

出展各社はJB東京展への期待を次のように述べている。

艶金興業	艶金の加工技術並びに企画能力を更にアピールしたい。
みづほ興業	新規アパレルとの商談チャンスを期待している。
滝 善	アパレル、生地商以外のお客様とも接点を持って、売上アップにつながるようプレゼンしていきたい。
早善織物	より受注に結び付く展示会にしたい。
石慶毛織	当社と感性の同じお客さんとの出会いを期待している。
いわなか	新規開拓。
田中テキスタイル	新規顧客の開拓。
小池毛織	盛況かつ実のある商談の場となることを期待。
山 長	企画打ち合わせができる客先との新規取引。
木玉毛織	尾州産地の春夏物のイメージアップと知名度向上を期待。
中外国島	尾州産地の良さが発揮されることを望む。
長 大	より多くのアパレル企業の来場を期待。
三星毛糸	集客、新規開拓、今後の生産のための勉強



第1回JB東京展



第2回JB東京展

第3回JB東京展(06年春夏)

出展各社、主力素材紹介

社名	JB東京展への主力出展素材	セールスポイント
長大	デニム素材 サマーツイード 綿・麻素材	天然素材を中心に高級感のある素材。
中外国島	ペーパー混 アンゴラ混 シルク混	春夏素材としてアンゴラ混を。
野村産業	バンブー・エアー交絡糸使い バンブー・ フィラメント使い バンブー絡み織り	バンブーとの交絡、交織による軽くてエアリーな清涼感素材。
木玉毛織	大豆繊維 綿麻×獣毛混 綿シルク	肌触りや光沢感。
渡六毛織	綿シルクリネン交織 同キュブラの交織 ジャカード	アパレルのマンスリー企画に対応する商品バリエーション。
山長	インディゴタイプ 綿麻絹+獣毛混 オリジナルメンズスーツ素材	「心地良さ」を追求して肌触りの良さ、見た目の優しさを訴求。
小池毛織	高品質ウールポリエステル 竹シリーズ 様々な二次加工素材	差別化、こだわりのある素材、糸、仕上げ、加工などオリジナルを提案。
田中テキスタイル	天然草木染め、柿渋染め カラー箔および加工提案 超細番手素材	目で感じ、触って感動、着て楽しむ。
いわなか	OJO ⁺ 複合 エアースピン(特殊撚糸) マジック	薄く、軽くかつ適度なハリコシと多様な表面感。
石慶毛織	リネン テープ ステンレス (他産地にはない尾州の綿、麻)	デニムに合わせられる天然素材中心に表面感のある風合い。
早善織物	綿やギマ使いツイード 綿、麻使い後加工素材 新複合	06年SSPV出展素材を中心に新差別化素材を提案。
滝善	テンセル、ストレッチ箔プリント ギマ、ストーンウォッシュ加工 ジュズモール経糸挿入	抗菌消臭、UVカットなど機能素材中心にキャリアからミセスまで対象。
みづほ興業	箔加工 グラデーションアーバン 2色フロッキー	ひとつの素材を要いろいろな加工で、別の表情。別の顔の商品に変身。
艶金興業	越後上布調(日本古来の伝統を現代風に表現) 和紙の柿渋染め(") 複合織物ナチュラル仕上	軽さ、ナチュラル感を重視し、洗いや光沢感など後加工で表面変化。
三星毛糸	イラクサ テンセル/ステンレス レーヨン/エステル/ベルベット	軽く、柔らかなステンレス生地。ナチュラルなしわ加工。